

女性経営者のための無料小冊子

あなたは、
どんな人生を生きたいですか？

～一人で頑張る経営者を卒業する8つのポイント～

人生は「何をするか」だけでなく、
「誰と歩むか」で変わります。

OKUJO

柳井みう

経営者だからこそ、 安心して本音を話せる場所を。

仕事は順調に見える。周りからは「成功している」と言われる。

それでも、ふとした瞬間に寂しさや不安を感じることはありませんか。

女性経営者は、いつも決断する側です。売上、人、人間関係、これからのこと。誰かに相談する前に、自分で答えを出そうとしてしまいます。

私と OKUJO の創設メンバーは、全員が経営歴 30 年以上。長く経営を続けてきたからこそ、喜びだけでなく、孤独、不安、迷い、挫折も経験してきました。

だからこそ、女性経営者が一人で抱え込まず、本音を話し、一緒に考え、応援し合える場所をつくりたい。そんな思いから OKUJO は生まれました。

この小冊子は、答えを教える本ではありません。
あなた自身の人生に問いかけるための 8 つの時間です。

POINT 1

安心した人生を送っていますか？

安心は、何も起きないことではなく、何かあっても一緒に考えられる人がいること。

仕事は順調。毎日やることもたくさんある。

それでも、ふとした瞬間に「私は本当に安心して生きているだろうか」と感じることはありませんか。

経営者は、いつも決断する側です。だからこそ、弱音を見せず、何でも自分で解決しようとしてしまいます。

けれど、本当の安心とは、問題が一つもない状態ではありません。困ったときに本音を話せること。一緒に考えてくれる人がいること。挑戦するときに背中を押してくれる仲間がいることです。

経営も人生も、安心できる土台があるからこそ、次の一步を踏み出せます。

**安心は、何も起きないことではなく、何かあっても一緒に考えられる人が
いること。**

あなたへの問い

あなたは今、安心して経営し、安心して人生を歩めていますか？

POINT 2

女性経営者が陥る 5 つの壁

壁そのものよりも、一人で抱え続けることが、前進を止めます。

多くの女性経営者が、同じような壁の前で立ち止まります。

1. 経営者としての孤独
2. 時間が足りない
3. 売上の頭打ち
4. 本音で相談できる相手がいない
5. 次に何を目指せばよいか見えない

これらは、能力が足りないから起きるものではありません。長く頑張ってきた人ほど、一人で何とかしようとしてしまうからです。

壁を越える最初の一步は、自分の状態を認めること。そして、信頼できる人に言葉で伝えることです。

「助けてほしい」ではなくても大丈夫。「一緒に考えてほしい」と言えるだけで、止まっていた未来が動き始めます。

壁そのものよりも、一人で抱え続けることが、前進を止めます。

あなたへの問い

5 つの壁の中で、今のあなたが一番気になっているものは何ですか？

POINT 3

成功の孤独を越える

結果を出すことと、心が満たされることは、同じではありません。

結果は出ている。周りからも評価されている。

それなのに、夜、一日を終えるときに感謝や喜びを分かち合える人がいない。朝、目覚めても、なぜか心が寂しい。

そんな「成功の孤独」を感じる経営者は、決して少なくありません。

成功するほど、弱音を吐きにくくなります。相談すれば心配され、夢を語れば大きすぎると言われる。そのため、本当の気持ちを心の奥へしまい込んでしまいます。

でも、人生の豊かさは、数字だけでは測れません。共に喜び、目の前で泣き、本音を打ち明けられる人がいること。それも大切な成功です。

結果を出すことと、心が満たされることは、同じではありません。

あなたへの問い

あなたには、喜びも涙も本音で分かち合える人がいますか？

POINT 4

次のステージは「誰と歩むか」で決まる

頑張る量を増やすより、共に歩む人を変える。

私は27歳で独立し、40年以上、経営の道を歩いてきました。

売上が悪いときも、人のことで悩んだときも、一人で考え、我慢し、頑張ってきました。

けれど、OKUJOの仲間と出会い、経営は一人で背負うものではないと気づきました。成功したときは一緒に喜ぶ。失敗したときは、責めるのではなく次の方法を一緒に考える。

仲間がいることで、笑顔で眠り、穏やかな気持ちで朝を迎えられるようになりました。

次のステージへ進むために必要なのは、もっと頑張ることではありません。誰と歩くかを選ぶことです。

頑張る量を増やすより、共に歩む人を変える。

あなたへの問い

これからの10年を、あなたは誰と歩みたいですか？

POINT 5

応援される経営者になる

応援されたいなら、まず人を応援することを覚える。

応援される人は、特別な才能を持っている人だけではありません。

まず自分から、人を応援できる人です。見返りを求めず、相手の表面的な肩書きだけでなく、その人が歩んできた物語や魅力を見つけ、言葉にして伝える人です。

人を応援し続けていると、やがて自分の挑戦にも共感してくれる人が現れます。

人の心を動かす人は、応援されるようになります。そして、簡単にはできないことに挑戦する人には、支えてくれる仲間が集まります。

応援とは、相手の可能性を信じること。そして、その可能性を本人より先に見つけてあげることです。

応援されたいなら、まず人を応援することを覚える。

あなたへの問い

最近、あなたが心から応援したいと思った人は誰ですか？

POINT 6

本気で夢を語れる仲間を持つ

夢は、語った瞬間から一歩進み始めます。

あなたには、「本当はこんな未来をつくりたい」と安心して話せる仲間がいますか。

女性経営者には、本気で夢を語れる場所が意外と少ないものです。夢が大きければ笑われるかもしれない。現実的ではないと言われるかもしれない。そう思い、心の中だけに止まってしまいます。

だから OKUJO があります。

夢は語るだけでも一歩進みます。しかし、本当に大切なのは、その先。夢に向かうロードマップと一緒に描き、共に歩むことです。

途中で挫折しても大丈夫。乗り越える仲間がいるから、また立ち上がれます。少しの前進も一緒に喜べるから、夢は現実になっていくのです。

夢は、語った瞬間から一歩進み始めます。

あなたへの問い

あなたが今、一番叶えたい夢は何ですか？

POINT 7

本当は、もっと大きなことをしたい

あなたの中にある小さな声を、なかったことにしない。

実は、多くの経営者が心の奥で思っています。

「本当は、もっと大きなことをしたい。」

でも、怖い。失敗したらどうしよう。自分にできるのだろうか。そんな不安から、一步を踏み出せずにいます。

そもそも「大きなこと」とは何でしょう。売上や会社の規模だけではありません。一人でも多くの人を笑顔にすること。誰かの人生を変えるきっかけになること。仲間と未来をつくること。それも立派な大きな挑戦です。

OKUJO には、経営歴 30 年以上、40 年以上、億単位の売上をつくってきたメンバーがいます。成功だけでなく、失敗や乗り越え方も語れる、本当の経験を持つ人たちです。

想像したことのない未来は、すでにそこを歩いた人との出会いから始まります。

あなたの中にある小さな声を、なかったことにしない。

あなたへの問い

制限をすべて外したとしたら、あなたは本当は何を成し遂げたいですか？

POINT 8

あなたは、どんな人生を生きたいですか？

あなたの人生は、まだ完成していません。

ここまで、安心、孤独、次のステージ、応援、仲間、夢について考えてきました。

本や動画、AI との対話から、新しい視点を得ることはできます。けれど、本当に人生が動くのは、人と出会い、本音を話し、応援し合い、行動を始めたときです。

あなたの人生は、まだ完成していません。

これから先の 10 年、20 年を、どんな気持ちで、誰と歩みたいでしょうか。

経営者が一人で頑張る続ける時代から、一緒に学び、一緒に成長し、一緒に喜び合う時代へ。

もし、本気で次のステージへ進みたいと思うなら、まずはあなたの夢を言葉にしてください。そして、OKUJO という仲間がいることを知ってください。

あなたの人生は、まだ完成していません。

あなたへの問い

これからの人生で、あなたが最も大切にしたいものは何ですか？

夢を、言葉にするところから。

最後まで読んでくださり、ありがとうございます。

この小冊子を読んで、心に浮かんだ言葉はありましたか。

「本当は、こう生きたい」

「こんなことに挑戦したい」

「一人で頑張ることを、もう卒業したい」

その気持ちは、次のステージへ進むための大切なサインです。

**LINEに「夢」と一言、返信してください。
あなたの今のお気持ちを聞かせてください。**

売り込みではありません。

必要であれば、Zoomでゆっくりお話ししながら、あなたが望む人生と、これからの一歩を一緒に考えます。

そして、OKUJOという仲間がいることを知っていただけたらうれしいです。

人生は、誰と歩むかで変わります。

柳井みう | OKUJO

27歳で独立し、40年以上にわたり経営の現場を歩む。飲食店経営、空間デザイン、SNS教育、女性経営者支援など、時代に合わせて事業を育ててきました。

成功も、挫折も、孤独も経験したからこそ、「女性経営者が、一人で頑張らなくていい世界」をつくりたいと考え、OKUJOを運営しています。

OKUJOは、女性経営者が本音で夢を語り、互いの挑戦を応援しながら、経営も人生も次のステージへ進むためのコミュニティです。

女性経営者が、ひとりで頑張らなくていい世界へ。

OKUJO

発行：OKUJO / 柳井みう